

2026年5月28日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 さ い か 屋  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 野 井 輝 夫  
(コード番号 8254 東証スタンダード市場)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 中 野 宏 治  
(TEL.046-822-8040)

### 新株予約権の行使状況及び今後の見通しに関するお知らせ

当社は、2025年11月17日に「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況（改善期間入り）」にて公表しておりますとおり、東京証券取引所の上場維持基準である流通株式時価総額が不適合となっており適合条件の10億円以上の充足に向け、流通株式数の増加による流通株式時価総額の向上を図る必要があると判断しておりました。当時、当社株価は400円台で推移しておりましたが、流通株式数が極端に少なく、流通株式時価総額の上場維持基準を満たすためには、流通株式数を増やす必要があり、エボファンドを割当先とする新株予約権を発行いたしました。

しかしながら、当社株価は当初想定を下回って推移しており、現在は210円前後の水準となっております。また、当社は、2026年2月6日に公表しております「第三者割当による新株式及び第1回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行に関するお知らせ」にて、エボファンドとの間で、全部コミット期間を2026年7月24日までとし、合計986,000株分の新株予約権を行使する旨の契約を締結しており期間内に行使が完了する見込みとなっております。

また、2026年5月26日に「第三者割当により発行された第1回新株予約権（行使価額修正条項付）の大量行使に関するお知らせ」にて公表しておりますとおり、未行使新株予約権は565,000株まで進捗しており、2026年7月24日までに順次行使及び市場売却が進む見込みです。一般的に、エボファンドは、取得株式を市場売却し、その売却代金を新株予約権の追加行使資金に充当する投資手法を採用しているものと認識しております。そのため、当社は、2026年7月24日までに、下限行使価格210円を下回らなければ当該986,000株分の新株予約権の行使および市場売却がおおむね完了し、同年8月以降は、当該新株予約権に係る追加的な行使および市場売却は限定的になるものと考えております。

なお、当社は、本日ラウンドワンが横須賀店にオープンするなど、引き続き企業価値向上および上場維持基準を満たすため各種施策に全力で取り組んでまいります。

以上